



1999-2000年度 R I テーマ/ロータリー2000:活動は一堅実、信望、持続

国際ロータリー第2750地区多摩東分區
東京多摩グリーンロータリークラブ



Weekly Report

1999-2000年度会長テーマ/2000年:外に向かって行動する東京多摩グリーンロータリークラブ

2000-4-19

第458回例会

NO.10-37

2000-4-26発行

司会

SAA委員会 福島 達也

◎点 鐘

会長 海野 栄一

◎ロータリーソング 『4つのテスト』

ソングリーダー 吉沢 洋景

◎お客様紹介

会長 海野 栄一

- ・ 希の会・HOPE代表(医学博士) 田澤 英二様
- ・ 岡山西南RC 椎原 裕二様
- ・ 多摩青年会議所 新倉 隆 様
- ・ " 今和泉 隆 様

◎会務報告

会長 海野 栄一

本日、例会後10周年記念事業委員会の説明でクラブ協議会を行ないます。皆さんのご意見を説明とともに交換しあう会ですので、よろしくお願いいたします。

◎幹事報告

幹事 大松 誠二

- ・ 4月26日に環境問題に関する地域集会在パルテノン多摩で行なわれます。クラブより若干名出席しますが、東京の公害問題に関する集会との事ですので、興味のある方はどうぞご出席下さい。
- ・ お配りました、「多摩ニュータウンタイムズ」の2面に、青少年交換プログラムの説明会についての記事が掲載されております。実行委員長よりお話があるかと思いますが、先程、事務局に「新聞を見た」と、問い合わせがありました。上々の出足です。他の方にもお勧め願いたいと思います。
- ・ 3月のクラブの出席率をガバナー事務所に報告いたしました。86.09%でした。

◎次年度会務報告

会長エレクト 津守 弘範

4月25日、地区協議会がございますのでよろしくお願いいたします。

◎協賛金授与

・「わんぱく相撲」協賛について …ご挨拶…

多摩青年会議所 新倉 隆様

多摩青年会議所は昨年25周年を迎えて一つの区切りが出来、また次の30、50周年に向けて地域活動、特に明るい豊かな社会を理念として目的をもって活動しております。今年も青少年にいろいろな体験をさせようという事で、5月21日に第5回わんぱく相撲を行ないます。身の回りの小学生に声を掛けて頂ければありがたいと思います。今回もまたグリーンロータリーさんから、多大な協賛金を頂きまして、ありがとうございます。心からお礼申し上げます。

それから、青年会議所とは別に国際交流事業ということでアップウイズピープルというものを企画しております。世界34ヶ国の若者が世界中をツアーし、ボランティアで活動する事業でありまして、その1ツアーの場所として多摩市で行なうということで、その実行委員長にこちらのクラブのメンバーであります、田中實さんに引受けていただきました。今、11月のいきいき多摩に向けて計画しております。グリーンロータリーさんには、協賛金は勿論であります、ホームステイが130件ありますので、是非そちらもどうか引受けて頂ければと思います。よろしくお願いいたします。

◎表彰品贈呈

北村 幸彦会員 「米山ファンド・フェロー」

米山奨学委員会



北村会員が、「米山ファンド・フェロー」の栄えある表彰を受けられました。おめでとうございます。

◆委員会報告◆

◎出席委員会／出席報告 委員長 佐伯 和廣

会員総数	出席義務者	出席者	欠席者	出席率
47名	46名	38名	8名	86.96%
4月5日最終訂正出席率				91.30%

欠席者：遠藤二郎、遠藤立一、萩生田茂生、平野行廣、森田舞子、大熊将夫、須藤起雄、戸田昭寿

補填メイクアップ：

萩生田茂生 4月12日地区職業奉仕委員長会議
大熊 将夫 4月18日東京多摩RC

◎ニコニコBOX／親睦活動委員会 宮本 誠

海野 栄一…田澤英二先生を卓話にお招きして
大松 誠二…希の会代表田澤先生、遠い所をようこそいらっやいました。

伊藤 英也…田澤先生卓話よろしくお願い致します。
杉野志保子…田澤先生、卓話楽しみにしております。
佐伯 和廣…田澤様よろしく。関岡さんありがとう。
赤尾 恭雄…田澤先生、卓話ご苦労様です。
また、本日例会後のクラブ協議会にご協力お願いします。

北村 幸彦…久しぶりにプログラムに名前が載ったのでニコニコ。

伊澤ケイ子…孫が入院し、大変忙しい毎日でした。おかげさまで快方に向かっています。

加藤喜三郎…福島さん、先日はお疲れ様でした。

杉田 誠…連休も間近になり、楽しみです。

杉山 英巳…関岡さん、ホールインワンの記念品を有り難うございました。

高橋 正晴…ホールインワンパーティが続いて喜んでいきます。会場をあけてお待ちしております。皆様も是非どうぞ。

本日の合計 ￥23,000. (累計 ￥1,546,908)

◎親睦行事について

親睦活動委員会 委員長 根本 泰守

別紙のとおり、5月19日にボーリング大会を予定しております。5月10日、最終エントリー申込と、集金を行いますのでよろしくお願いいたします。

お花見の時の写真が、今日佐伯さんから配られていると思います。皆さんお礼を申し上げて下さい。猪股さん、ライトアップ大変好評でした。ありがとうございました。

◎カンボジア募金について

国際奉仕委員長 伊藤 英也

本日のカンボジアチャリティ募金9,305円頂きました。ありがとうございました。また今までの累計で476,815円集まりました。今後ともよろしくお願いいたします。

◎特別事業のお知らせ

ロータリー青少年交換プログラム説明会実行委員長

高野 範城

5月13日午後2時より、桜ヶ丘ヴィータにて青少年交換の説明会を行ないます。実行委員会のメンバーで近辺の高校、中学校に説明会の主旨説明とポスター掲示のお願いに回りました。皆さんの中でもお知合いの方がいらっやいましたら、ご案内して頂ければありがたいと思っております。よろしくお願いいたします。

◎卓話 『カンボジアにおける義肢装具支援の現状…』

HOPEを中心として

希の会・HOPE代表 医学博士 田澤 英二様



・希の会の発足の経緯、義肢道具の支援、義肢装具士の派遣、カンボジアの現状…戦争・内乱・多く残る地雷…その中での人々の状態や、希の会、各国のNGOの活動についてスライドを見せていただきながら、お話がありました。

・「どの国でも兵士というのは職業です。国が必ず保証します。でも、生まれつきですとか、小さい頃かかった病気というものには一切の支援がなく、そういう子供たちは行き場がありません。本来は地雷の被災者支援ということでやっている義肢センターでも40%近くはそういった子供たちの義肢、装具を作る仕事に掛かっています。小児麻痺の子等は一生装具が必要です。切断の方も同じですが、義足も精々1年くらいしかもちません。障害者の方の平均年齢が20才ちょっととして、30～35年間は支援をしていかないと、その国にお金ができるまでは、途中で止める訳にはいかないという、支援としては長く、細くというのが義足支援の特徴かもしれません。私たちは国が元に戻るよう、外からなるべく影響せずに影でする仕事なのかなと思っております。」

◎お礼

会長 海野 栄一

◎点鐘

会長 海野 栄一

*例会後、創立10周年記念事業についてクラブ協議会が開催され、活発な議論が交わされました。

(今週の担当 高橋 正晴)

★事務局：東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩 561号 TEL:042-372-6463 FAX:042-372-6491
★例会場：京王プラザホテル多摩・4階(たまつばき) 例会日：毎週水曜日 12:30 月の最終例会 18:30
★会長：海野栄一・幹事：大松誠二
★会報委員会：会報委員長 小泉 博・副委員長 高橋正晴
委員 福島達也・伊澤ケイ子・池田光秋・杉野志保子・由井真司・加藤喜三郎

この会報はリサイクルのため再生紙を使用しています。